



かわいい ほしゅうちゅう
会員募集中！
★★★★★★★★★★★★

しょうがくせい

小学生おはなレクラブ

「小学生おはなレクラブ」は、小学生を対象にした会員制のクラブです。2か月に1回、おはなし会や本の紹介、科学遊び、図書館の使い方講座など、本や図書館に親しんでもらうためのイベントを開催します。いろいろなイベントを仲間と一緒に楽しみませんか？



↑5月のイベント「ブックトーク」の様子

日時 5・7・9・11・1・3月の第4日曜日
1・2年生 … 午前10時～10時50分
3～6年生 … 午前11時～11時50分
場所 5-Daysこども図書館（広島市こども図書館）

定員に達するまでは、随時、入会を受け付けます。
（1・2年生 30名、3～6年生 30名 いずれも申込先着順）
みなさんの参加をお待ちしています！

7月のイベントは…
「図書館の達人になろう」
（図書館の使い方講座）
令和元年7月28日（日）
こども図書館2階 おとぎの部屋

こんな本いかが？～あたらしくはいた本から～

～幼児から～

『あまがえるのかくれんぼ』
たてのひろし 作 かわしま はるこ 絵
世界文化社

3匹の小さなあまがえるが、かくれんぼをして遊んでいたら、1匹のからだは黒っぽく変わってしまいます。水で洗っても、枯れ草でこすっても、元に戻りません。

『おなががすいたよジョーンズさん！』
リチャード・スキヤリー 著 さく 木坂 涼 やく
好学社

～低学年から～

『ミツバチだいすき』
藤原 由美子 文 やすい すまこ 絵 福音館書店
北国に住むぼくのおじさんは、ミツバチを飼って

はちみつをとる「ようほう家」。春、ぼくはおじさんに誘われて、ミツバチを飼う手伝いに行くことになりました。

『ワンダ・ガアグ グリムのゆかいなおはなし』
グリム [著] ワンダ・ガアグ 編・絵
松岡 享子 訳 のら書店

～中学年から～

『物語たくさんのお月さま』
ジェームズ・サーバー 作 ルイス・スロポドキン 絵
なかがわ ちひろ 訳 徳間書店

病気になるレノアひめのために、王さまは月を取ってくるよう大臣たちに命令します。みんなが無理だと言いますが、お城の道化師だけは、良い考えを思いつきました。

『ドラゴンのお医者さん』
パトリシア・バルデス 文 フェリシタ・サラ 絵
服部 理佳 訳 岩崎書店

～高学年から～

『タケの大研究』
内村 悦三 著 P H P 研究所

日本人の生活に深く関わりがある植物「タケ」。その種類や不思議な生態のほか、タケを使った遊びや伝統工芸品なども、写真やイラストとともに紹介しています。

『たいせつな人へ』
マイケル・モーパーゴ 著 パルー 絵
杉田 七重 訳 あかね書房

～中学生から～

『天才ルーシーの計算ちがいがい』
ステイシー・マカナルティ 著
田中 奈津子 訳 講談社

雷に打たれたために、8歳で数学の天才になったルーシーは、学校に通っていません。家族と数学さえあれば幸せだと思っているのに、祖母に中学校に通うようにいわれ……。

『「空気」を読んでも従わない』
鴻上 尚史 著 岩波書店

ほんだいすきクイズ

こども図書館では毎月、絵本からクイズを出しているよ。今回のクイズはこちら！！

Q. むこう岸から手をふった、おとこの子のなまえはなに？

『むこう岸には』（ほるぷ出版）
マルタ・カラスコ 作 宇野 和美 訳

をよんでみてね！ 本は図書館にあるよ。
こたえはつぎのブックルだよりでね。

5・6月号のこたえ：「うちのこづち」

「広島市子どもの読書活動推進計画(第三次)」に基づき様々な事業に取り組んでいます。家庭で一日5分絵本の読み聞かせをしましょう。

【テーマで本を読んでみよう！】

『どんな家にすんでみたい？』（低学年から）
世界にはいろいろな家があるよ。
どんな家にすんでみたい？

『わたしのいえ』
カーソン・エリス 作 木坂 涼 訳
（偕成社）

『こんな家にすんでたら』
ジャイルズ・ラロッシュ 作
千葉 茂樹 訳 （偕成社）

『いえができるまで』
砺波 周平 取材・構成・写真
（ひさかたチャイルド）

利用者の方からの質問にお答えします！

Q. 中学生でも、図書館でボランティアができますか？
A. はい。こども図書館では、図書館の行事や館内作業をサポートする、中学生・高校生ボランティアの会「ライブラリー・サポーターズ」（通称リブサポ）のメンバーを、募集しています。広島市内に在住または通学の中学生・高校生（高校生相当の年齢の方を含む）でしたら、どなたでも応募できます。掲示物の作成や本の修理、カウンター業務などを行う館内サポーター、幼児・小学生への絵本の読み聞かせをする読み聞かせサポーター、各種イベントの手伝い・企画などをするイベントサポーターがあり、得意な分野を選んで活動できます。詳しいことはこども図書館のホームページに掲載しています。ご応募をお待ちしております。

開館時間：午前9時～午後5時
7月の休館日：7/1, 8, 16, 22, 29, 31
8月の休館日：8/5, 13, 19, 26

ファイブデイズ としょかん
5-Daysこども図書館 発行
（広島市こども図書館）
〒730-0011 広島市中区基町5-83 TEL082-221-6755
http://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/

ていがかねん
低学年から

ちゅうがかねん
中学年から

こうがかねん
高学年から

ちゅうがかせい
中学生から

933
す 『王さまのアイスクリーム』



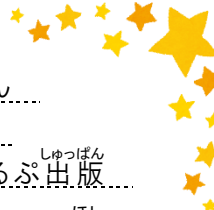
フランスス・ステリット ぶん 光吉 夏弥 やく
土方 重巳 え 大日本図書

むかし、曜日によってちがう味のクリームをほしがる王さまがいました。寒い時は温め、暑い時は冷やしてほしいという気むずかしい王さまに、コック長は困り……。

913
ま 『それほんとう？』

まつおか きょうこ ぶん 長 新太 え
福音館書店

E
ロー 『星どろぼう』



アンドレア・ディノト ぶん
アーノルド・ローベル え
やぎた よしこ やく ほるぷ出版

ひとりのどろぼうが空に浮かぶ星をぜんぶ自分のものにしたいと思い、星をぬすんでしまいました。そこで村人たちは、どろぼうをつかまえようと作戦をねります。

E
みね 『うちゅうはきみのすぐそばに』

いわや けいすけ ぶん みねお みつ え
福音館書店

E
のむ 『ヒロシマのいのちの水』



さしだ かず ぶん のむら たかあき え
文研出版

げんぱく みず もと し ひと
原爆で水を求めながら死んだ人たちに、水をお供えしたいと、毎年120か所以上の慰霊碑をたずねる宇根利枝さん。被爆した時にあったことや思いを絵本で語ります。

E
チャ 『ともだちのしるしだよ』

カレン・リン・ウィリアムズ え
カードラ・モハメッド え ダーグ・チャーカ え
小林 葵 やく 岩崎書店

933
ま 『ライオンつかいのフレディ』



アレグザンダー・マコール・スミス え
もりうち すみこ やく かじり みな子 え
文研出版

フレディは、お父さんの仕事の手伝いでサーカスを訪れました。そこで、サーカスの団長がアシスタントを探していることを知り、夏休みの間サーカスで働くことにします。

913
な 『秘密基地のつくりかた教えます』

なす まさもと え 黒須 たかね え ポプラ社

夏休みに読んでみよう！

530
う 『宇宙探検えほん』



しょうがくかん え
小学館
てんたい ようす くに うちゅうひこう
天体の様子、さまざまな国の宇宙飛行士や未来の宇宙探検などについて、たくさんさんの絵や写真とともに紹介しています。宇宙探検の世界をのぞくことのできる一冊。

913
さ 『夜空の訪問者』

さいとう ひろし え もりた みちよ え
斎藤 洋 え 森田 みちよ え
理論社

夜空を見上げて

916
て 『飛べ！千羽づる』



てしま ゆうすけ え pon-marsh え
手島 悠介 え pon-marsh え
講談社

ひばく ねんご はつげつびょう
被爆から10年後に白血病になった佐々木禎子さんは、懸命に生きようと千羽づるを折り続けました。彼女の死後、級友たちの運動をきっかけに「原爆の子の像」が建てられます。

310
や 『これから戦場に向かいます』

やまもと みか え 山本 美香 え 写真と文 え ポプラ社

平和について考える

913
く 『かはたれ』

くつき しょう え やまうち え え が え 福音館書店
朽木 祥 え 山内 ふじ江 え 福音館書店

さんざい いけ す こ かつば はつすん
散在ガ池に住む子どもの河童の八寸は、長老の提案で、夏の間、猫の姿になって人間の世界に修行に出ることに。母親を亡くした女の子・麻と出会い、彼女の家で暮らしますが……。



943
け 『エーメールと探偵たち』

エーリヒ・ケストナー え
池田 香代子 え 岩波書店

530
さ 『小惑星探査機「はやぶさ」』

宇宙の旅

さとう ますみ え ちよ え 岩波書店
佐藤 真澄 え 岩波書店

2010年6月に地球へと戻ってきた小惑星探査機「はやぶさ」。その誕生や、困難の連続だった7年間の宇宙での様子などを、くわしく伝えています。

283
か 『ガリレオ』

フィリップ・スティール え
赤尾 秀子 え B.L.出版



949
れ 『みんながそろろう白』

ヨーケ・ファン・レーウェン え マリカ・ブライン え
野坂 悦子 え 鈴木出版

しやうじよ いえ にんかぞく ます
モロッコの少女ジマの家は8人家族。貧しくても笑いの絶えない毎日を過ごしていましたが、ジマが11歳の時、学生運動をしていた兄さんが投獄されてしまいます。

916
や 『海をわたる被爆ピアノ』

やがわ みつり え 矢川 光則 え 講談社



913
さ 『サマータイム』



さとう たかこ え 偕成社
佐藤 多佳子 え 偕成社

ある夏の日、進は左腕を失った少年。広一と出会う。彼が片手で弾くピアノに魅せられた進と、一つ上の姉・佳奈の3人の物語。表題作のほか一編所収、続編に『九月の雨』がある。

933
へ 『シカゴよりこわい町』

リチャード・ペック え 斎藤 倫子 え
東京創元社

530
さ 『月はぼくらの宇宙港』

佐伯 和人 え 新日本出版社

アポロ11号の月面着陸から50年。月探査の歴史や成果、月で人が暮らす未来に向けた最新の研究のほか、身近なものを使って宇宙の現象を確かめる実験も紹介。

440
は 『星の声に、耳をすませて』

林 完次 え 講談社



943
り 『あのころはフリードリヒがいた』

ハンス・ペーター・リッター え
上田 真而子 え 岩波書店

ぼくとフリードリヒは幼馴染だが、ユダヤ人のフリードリヒの一家は、ヒトラー政権下で次第に追いつめられてゆく。誰もが加害者になり得る狂気を少年の眼を通して描く。

210
て 『綾瀬はるか「戦争」を聞く』I・II

T.B.S.テレビ『NEWS 2.3』取材班 え
岩波書店